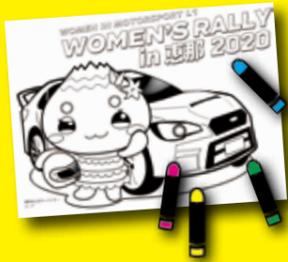


いいね!  
恵那市公式SNS

WOMEN IN MOTORSPORT L1  
**WOMEN'S RALLY**  
in 恵那 2020



#ぬりえはエーナ ラリーを応援しよう!

12月5日(土)・6日(日)に開催する「WOMEN'S RALLY in 恵那 2020」の塗り絵ができました。市ウェブサイトからプリントアウトして、塗り絵を楽しんでください。えなえーるなどでも配布します。ラリーカーとエーナをおしゃれに色塗りして、みんなでラリーを盛り上げましょう。☎ 総務課 (内線 324)



塗り絵の応援旗で  
ラリーカーを応援しよう

広告などを丸めて作った棒を付けると、旗の出来上がり。旗を振ってラリーを応援してね!



沿道での応援にお勧めの場所は、恵那駅前から正家交差点前の区間です。

■選手が通過する目安時間  
12月5日(土)正午～午後1時半、12月6日(日)午前8時半～9時半、午後1～2時  
(詳しくは本紙6～7頁へ)



Instagram に投稿して  
コンテストに参加しよう

塗り絵を撮影し、ハッシュタグ#ぬりえはエーナを付けてInstagramに投稿してください。投稿された写真は、市公式Instagramでリポスト(再投稿)して紹介します。リポスト上で一番多く「いいね!」を獲得した方に、最優秀賞としてノベルティグッズを贈呈します。

■投稿期間 12月13日(日)まで  
■注意事項 非公開のアカウントで投稿されたものはリポストできません。同率1位が複数あった場合はその全てを最優秀賞とします。



身に付けよう!  
シェイクアウト

シェイクアウト訓練のやり方を分かりやすく説明した動画を、YouTube市公式チャンネルで配信中。いざという時のために、安全行動を身に付けましょう。  
☎ 危機管理課 (内線 354)



就労支援施設で  
働く皆さん

市内には、障がいのある方が社会で活躍できるように支援する、障がい者就労支援施設があります。仕事を頑張る施設の皆さんを動画で紹介します。  
☎ 社会福祉課 (内線 183)



恵那の味・  
伝承講座

恵那の伝統料理が学べる「恵那の味・伝承講座」を動画で配信。初回は、栗きんとんの作り方を伝授します。今後も、月1回を目安に配信します。  
☎ 農政課 (内線 369)

11月1日  
公開



Facebook



Twitter



LINE



Instagram



YouTube

ニュースと話題  
NEWS & TOPICS



その他の話題もウェブサイトに掲載



9月19日

明智光秀歓迎隊が観光客らを出迎え

明智光秀ゆかりの地の明智町をPRするため、明智光秀と妻の熙子に扮した地元有志の歓迎隊が明智駅に登場。料理列車で降り立った観光客らを出迎え、一緒に記念撮影をしたり、観光パンフレットを配布したりしました。熙子に扮した地元の荻山麻未子さんは「明智光秀ゆかりの地を広くPRしていきたい」と目を輝かせました。



9月19日

コロナ禍でも伝統継承  
次米  
抜き穂祭を開催

長島町正家にある斎田で、次米抜き穂祭が春のお田植え祭に続く第2幕として開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症の予防のため、規模を縮小して関係者のみで実施。「抜き穂」と呼ばれる稲刈りが始まると、次米みのりの音頭の歌と笛や太鼓の音色が場内に響き、実行委員の男衆が次々と稲を刈っていきました。



10月5日

地域の事業者と高齢者の見守り活動協定を締結

市内の7事業者と市は、高齢者の見守り協定を結びました。事業者が高齢者宅への訪問などの業務を通じて、高齢者の安否確認を行い、異常を発見した場合に市へ連絡することで、認知症や行方不明、孤独死などといった問題の早期発見や必要な支援につなげる狙いがあります。今回の協定締結で、市の協定先は33社になりました。



9月27日

大河ドラマ館の入館者が  
3万2110人を達成

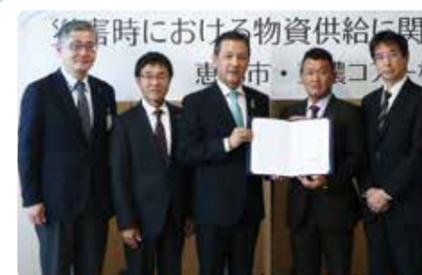
麒麟がくる ぎふ恵那 大河ドラマ館の入館者が、3万2,110人(3(み)2(つ)1(ひ)10(で=テン))を達成しました。記念の入館者となったのは、名古屋市から家族で訪れた木一碧人君とその友人家族。碧人君は「歴史が好きで大河ドラマは毎回見ている。記念の日に来られて良かったです」と喜びました。



10月9日

西中2年生が12種類の仕事を体験

恵那西中学校2年生130人が、消防署や警察署、福祉施設、建設業など市内12事業所の仕事を体験しました。生徒らは、グループごとにブースを回って仕事の説明を聞き、指紋採取や介助、ドローンの操作などを体験しました。安江満友菜さんは「どの仕事も大変だけど、やりがいがあることが分かりました」と話しました。



10月5日

事業者と災害時における物資供給に関する協定を締結

東濃コーア株式会社(武並町)と市は、災害発生時に避難所へ避難した人を感染症のリスクから守るため、段ボールのパーテーションを市へ供給する内容の協定を結びました。同社の河野裕仁代表取締役は「段ボールパーテーションは、使用後に廃棄しやすく、リサイクルして再利用できるのが利点」と話しました。